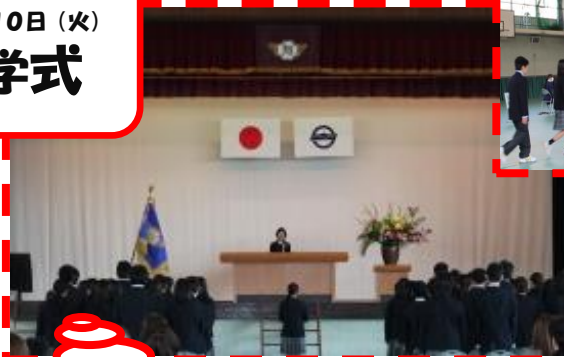


# 翔南だより



H30年度 第1号  
倉敷翔南高等学校  
倉敷市児島禰田町 160

4月10日(火)  
**入学式**



4月13日(金)  
**一日研修**

レクリエーションや  
謎解きウォークラリーで  
チームの団結力を競いました!

新しい仲間とともに、  
夢や目標に向かって頑張ろう!

# ようこそ 翔南高校へ!!

4月18日(水)  
**STEP すごろく**



クラスの仲間や他年次の先生方と  
すごろくトークをしました!  
仲間の新たな一面をたくさん知り、  
より仲を深めることができました!

玉野自動車教習所の講師の方から、  
自転車の危険性や社会的責任等について  
ご講話をいただき、改めて交通安全につい  
て考え、意識を高めました



4月25日(水)  
**交通LHR**





# ☆翔南生の活躍☆

2018.3.17 山陽新聞

第3種郵便物認可

翔南高（倉敷市児島稗田町）の夜間部生徒6人は、同市児島地区の夜景スポットを紹介するマップを、児島商工会議所（同市児島駅前）と連

携して作った。生徒が現地を訪れて撮影した写真や景色の特長を盛り込み、夜の児島の魅力を発信している。（浪速祐彦）

## 翔南高夜間部生がマップ作製

生徒らが、夜間部ならではの活動で児島地区のPRにつなげようと発案。同会議所で活動する地域おこし協力隊の小川恒さん（40）らの助言を受け、昨年10月から作製していた。

マップはA3判画面カラー。国内有数の大規模工場が集積する水島コンビナートの夜景を写渡せる旧鷺羽山スカイライン沿いの展望台、瀬戸大橋を望める鷺羽山第2展望台、児島観光港発着のクルージング風景など15カ所を掲載している。夕日を楽しくむ場所としては、王子が岳パークセンターと通仙園を挙げている。それぞれに生徒や教員

## 会議所と連携 15カ所紹介、解説

らがスマートフォンで撮影した写真と解説文を添付。「海と市街地のダブル夜景を解説文には「瀬戸大橋のラが楽しめる」「座ってのん



翔南高生が作った夜景スポットマップ

りが眺められる」といった見どころを記載し、スマホでの撮影ポイントもイラスト付きで載せている。また各スポットを「初級」「中級」「上級」の3段階に分類。上級では、大島漁港の明かりが見られる「風の道琴海跡」、児島地区のまち並みやJR瀬戸大橋線を走る電車を一望できる「県道21号線菟池3丁目周辺」といった、地元住民ならではの穴場を紹介している。

# 児島の夜景楽しんで

山陽新聞 2018年(平成30年)3月31日 土曜日 倉敷・総社

## 倉敷・総社圏版 Kurashiki・Soja

### Tシャツ製作児島PR

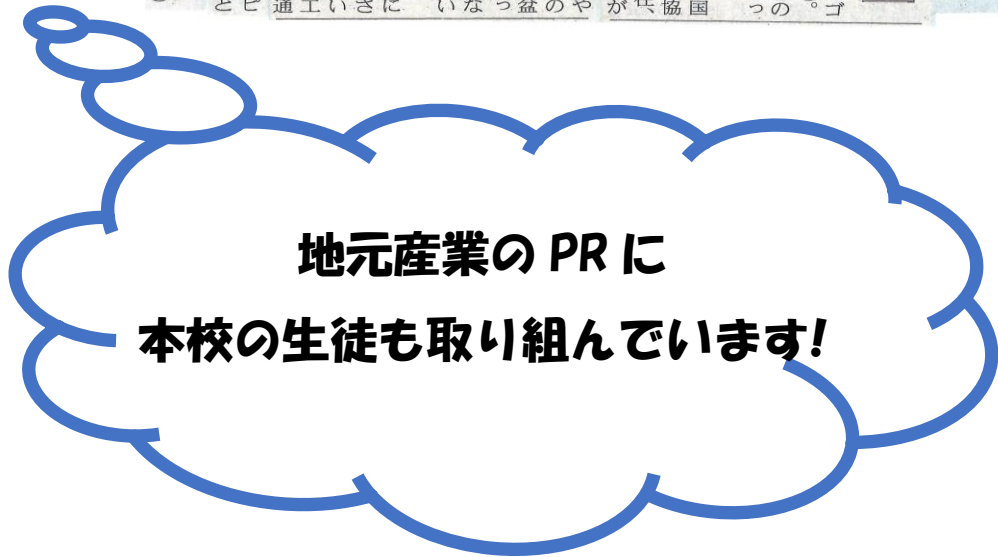


翔南高Sクラブが地元企業と協力して作ったTシャツ

をアレンジしたロゴマークが付いている。サイズはS、M、Lの3種類で計50枚作った。Sクラブは15年、国際ソロプチミストの協力を受けて発足。現在、全校生徒約300人が加入する。清掃活動や放課後児童クラブでの学習支援、同地区の盆踊り大会「どんかっか」での模擬店出店などの活動を続けている。

前生徒会長で製作に携わった3年国元寛さん（18）は「地元らしいTシャツにしようと工夫を重ねた。活動を通して児島や学校のアピールにつながれば」と話している。（浪速祐彦）

翔南高クラブデニム業者協力をうと企画。同高校生会（倉敷市児島稗田町）のボランティアメンバー6人が、地元のデニム加工業者と協力し、Tシャツを製作した。同市児島地区の海をイメージした仕上がりで、2018年度からの活動で着用する。生徒が一体感を感じて活動できる服をつく



地元産業のPRに  
本校の生徒も取り組んでいます!